

露西亞より
つげ幻象

迎火の風よけにたつ姉妹
 黒板のやけに大きく休暇明
 灯火親しむ羊羹に竹の匙
 便箋の地紋に泛む秋の声
 月の雨なみなみと注ぐ甕の酒
 いつになくきれいな朧月を待つ
 かたく鳴る目覚まし時計台風裡
 ハモニカの濁音つるべ落しかな
 雁や網干す浜のはでやかに
 玫瑰の実や露西亞より高気圧